



六環協ニュース 第3号

六甲山環境整備協議会 2006年12月25日発行

【1月の活動予定】

**1月20日午前中に、第5回整備作業をします。
ごぞってご参加ください。**

1月20日(土)10~12時に、第5回の近畿自然歩道の整備作業を実施します。散策コースのササ刈りと枯れ枝切り、復活植物の観察などを行います。参加希望者は10時に「六甲山YMCA」に集合してください。作業用の道具類は用意していますので、初心者の方や一般市民の方も歓迎します。

詳細は事務局にお問い合わせください。

※なお、当日の午後1時からは第46回六甲山魅力再発見市民セミナー「阪神電車と六甲山」(講師:玉起彰三さん)も開催しますので、引き続きご参加ください。

【これまでの活動報告】

第1期の整備作業を完了

11月18日に近畿自然歩道の第3回の山道整備作業を行いました。引き続いて12月9日に第4回の整備作業を実施し、第1期で予定していたコース全域の整備作業を完了しました。

ササで隠されていた植物が復活してくるのを観察して記録しました。整備活動に着手して3~4ヶ月で、このように成果を実感し、今後の活動に意欲を高めました。



復活した植物たち



ベニシダ、コアジサイ、
シシガシラ



アリマウマノスズクサ



キクイバヤマボクチ



ウラジロノキ



ツルリンドウ



クロモジ



ソヨゴ



ミツバアケビ



ファイリアオキ

12月12日に中間報告会を開催

六甲山環境整備協議会の平成18年度中間報告会を12月12日に六甲道勤労市民センターで行いました。18時から約1時間で、活動の概況報告、構成団体代表の所感、協力団体のコメント、講評と提言、そして出席者全員の発言で締めくくりました。

7月の設立、9月から第1期整備作業を予定通りに進め、堅調な活動で関係者から理解を得ています。1月以降は第2期整備作業としてさらに整備を続けるとともに、復活植物の観察、次年度の計画立案などを申し合わせました。



桑田幹事の名司会で進行了した中間報告会

六甲摩耶鉄道の平田部長から地権者側の当初の不安や、今後への期待が紹介されて同感しました。人と自然の博物館の高橋晃先生からは、今後の変化を観測しながら、子どもたちも巻き込み、長い道のりを考えるようにと励まされました。

19時からは近所の居酒屋に場所を移して懇親会を行い、六甲山談義で時の経つのを忘れませんでした。



六甲摩耶鉄道・平田部長



人と自然の博物館・高橋先生



談笑で盛り上がった懇親会

【これからの活動計画】

1~3月で第2期環境整備計画に着手

12月以降の六甲山は冬季のシーズンですので、復活植物の観察や、枯れ枝の伐採などを継続していきます。

1月と2月には子どもの自然探索を支援するイベントを行いますので、併行して対象となるフィールドの調査を行います。なお、コースで手つかずになっている区間について、地権者と相談して整備のあり方を検討していきます。

これらの活動を通じて、3月には平成19年度の環境整備計画を練り上げる予定です。そして、5年以上の先を見通した構想を描いて、段階的な実施を目指すこととなります。

関係者の皆さまをはじめ、さらに多くの方々の協賛を求めていくことこそが、大きな課題であると考えます。

(文責:堂馬英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山自然保護センターを活用する会)
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL:078-856-4756/FAX:078-856-6616
E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には公益法人自然保護ボランティアファンドの助成金が交付されています